

誤送信防止 Outlook アドイン「WISE Alert」 × ヒューマンエラー3Hに対応した新バージョン

エアーの誤送信防止Outlookアドイン「WISE Alert」、ヒューマンエラー3Hに対応した新バージョンを発売

～ ヒューマンエラーの条件に合致したメールを送信すると、カラーサインのアイコンが変わる！ ～

ITソリューションベンダー、株式会社エアー（所在地：大阪府吹田市 代表取締役社長 森 剛、以下、エアー）は、本日、エアーの開発・販売するクライアント型 Outlook 対応誤送信対策ソフトウェア「WISE Alert」（ワイズ アラート）について、ヒューマンエラー3Hに対応し、送信者に対する注意喚起を強化した新バージョンを販売したことを発表します。新バージョンの評価版は、エアーのホームページからダウンロードできます。

### ■ 誤送信防止Outlookアドイン「WISE Alert」の新機能

メールの誤送信はなぜなくなるのでしょうか。メールの誤送信は、顧客からの信頼喪失・多額の損害賠償発生（訴訟リスク）・取引先からの取引停止など、思わぬ重大な問題に発展する場合があります。一般的に、初めての作業・久しぶりの作業・手順や方法を変更した作業については、普段に比べ特にミスや失敗が発生しやすく、そこから事故や怪我といった災害につながる場合が多くあります。これら3つの作業は、「初めて（Hajimete）」「久しぶり（Hisashiburi）」「変更（Henkou）」の頭文字を取って、“ヒューマンエラー3H”と呼びます。この3Hの作業を行う際には十分に注意して取り掛かる必要があります。新バージョンでは、この原則からヒントを得て、「初めての宛先」「久しぶりの宛先」「普段と異なる組み合わせの宛先」を過去に送信したメールを学習して判定する機能の開発に至りました。

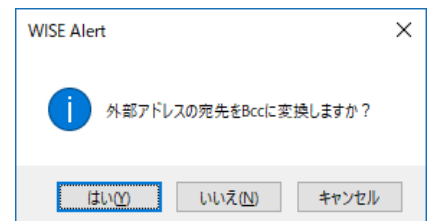
#### 1. ヒューマンエラー3H対策機能

カラーサインの設定を自動モードに設定しておくことで、宛先に応じて、自動でカラーサインのアイコンを変更して知らせます。また、普段と異なる組み合わせでメールを送信すると、送信 Alert 画面に「初めての宛先の組み合わせです。」と警告メッセージを表示し、送信者に対して注意喚起を高めることもできます。

	意味	社外サイン	社内サイン
基本色	初めて送る宛先		
安全色	いつもの宛先		
注意色	久しぶりの宛先		

#### 2. Bcc一括変換機能

巷で発生しているメール誤送信事故の多くがメール一斉通知で Bcc に設定すべきメールアドレスを To や Cc に設定してしまったことが原因となっています。この「Bcc 一括変換機能」では、大量の社外宛に対してメールを送信する際、誤って To や Cc に設定したまま送信されてしまうようなケースで、メールアドレスの漏えいを未然に防止できます。



#### 3. 管理者の一括設定機能の充実

エンタープライズ版では、「上司 Cc 自動付与機能」や「宛先社名表示機能」などのユーザ側でのみ設定が可能だった機能が、管理者側でも設定が可能になりました。管理者とクライアントで設定できる内容が統一されたことで、管理者の一括設定の作業がさらに効率良く行えるようになりました。

「WISE Alert」の詳細および導入事例・評価版のダウンロードは、下記Webサイトをご参照ください。

WISE Alert製品ページ：<https://www.air.co.jp/wal/>

エアーノート【ヒューマンエラーを監視して警告】：[https://www.air.co.jp/columns/wise\\_alert/content7/](https://www.air.co.jp/columns/wise_alert/content7/)

[プレスリリース・製品についてのお問い合わせ]

株式会社エアー 販売促進支援グループ 電話：06-6368-6080 Email：press@air.co.jp

## ■ 誤送信防止 Outlook アドイン「WISE Alert」について

WISE Alert は、送信時に表示されるポップアップ画面で、差出人、宛先、添付ファイルなどの情報を一目で確認することができ、メールの誤送信防止に効果を発揮する Outlook アドインです。WISE Alert の「カラーサイン機能」では、偽造されたフェイクアドレスを検知して送信前に「赤信号」を表示でき、ビジネスメール詐欺を予防することができます。また、専用サーバ不要という導入の手軽さにより、鹿島建設株式会社や横河電機株式会社などの大規模企業から個人ユーザまで幅広く採用されています。

### WISE Alertの主な機能 「※」はエンタープライズ版の機能

●送信アラート機能	●添付ファイル関連機能	時間外のメール送信時警告
外部ドメインの有無	添付ファイル名の一覧表示	●管理者機能※
添付ファイルの有無	添付ファイル内容の閲覧	専用サーバの設置不要
送信先 (TO/CC/BCC) / 送信宛件数(TO/CC/BCC)	添付ファイル内容確認の必須設定	企業統一ポリシーの設定
件名の空白	●慣れ防止機能	グループ別ポリシーの設定
任意の宛先へのアラート設定	テキスト入力後に送信	警告画面文章のカスタマイズ
●その他の誤送信防止関連機能	条件によりフレーム色が変化	お知らせポップアップ機能
一時保留 (分単位で設定)	警告内容の確認強制	●ZIP 暗号化機能
上司 Cc/Bcc 自動付与	添付ファイル内容の確認強制	添付ファイルの自動 ZIP 暗号化機能
即時送信	●ログ管理機能※	●宛先ドメイン判定機能
送信キャンセル	メール送信履歴の記録	宛先キーワードとドメインのマッチング確認機能
Outlook グローバル配布リスト対応	送信ログの検索機能	●LDAP ユーザ情報連携機能オプション
Bcc 一括変換機能 <b>NEW!</b>	ログ情報のエクスポート (CSV/XML)	LDAP ユーザ情報の会社名・部署名・名前 表示機能

希望小売価格 (税別) : <5~50ユーザ例>

### <サブスクリプション価格> (年間利用料)

- エンタープライズ版 : 1ライセンスあたり@1,560円
- スタンダード版 : 1ライセンスあたり@1,400円
- ※年間サポートサービス費用は年間利用料に含まれます。
- ライセンスは5ユーザ以上でお買い求めください。
- LDAPユーザ情報連携機能オプションの価格についてはお問い合わせください。

### 対応環境 :

- ・ Microsoft Outlook 2010 以上 (32bit/64bit 版)
- ・ Microsoft Windows 7 以上
- ・ Microsoft Windows Server 2008 R2 / Microsoft Windows Server 2012 R2 / Microsoft Windows Server 2016
- ・ ターミナルサーバ環境に対応しています。

言語 : 日本語・英語・中国語

### [エアーについて]

株式会社エアーは、「いつの時代も、"いま、最も必要なソフトウェア"を提供する」ことをモットーに、メールアーカイブ・監査ソリューション「WISE Audit」、誤送信対策クライアント製品「WISE Alert」、Office 365 向けメール監査システム「WISE 365 Search」のほか印刷管理、BI、ETL、クラウド暗号化など幅広い分野のソリューションを提供しています。

株式会社エアー : 大阪府吹田市

代表取締役社長 : 森 剛

URL : <https://www.air.co.jp/>

- ・ WISE Alert および WISE 365 Search は、株式会社エアーの登録商標です。
- ・ WISE Audit は、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です。
- ・ Microsoft、Office 365、Outlook および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 文中に記載されている製品名および会社名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
- ・ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

END